

「2学期にがんばったこと」(終業式代表児童のスピーチ)

わたしが、2学期にがんばったことは3つあります。

1つ目は、うんどう会です。大玉ころがしでは、ペアの人といきを合わせてころがし、50m走では、全力で走りました。

2つ目は、音楽会です。合そうの「星にねがいを」は、さいしょはとてもむずかしく感じていました。でも、どうしても木琴をやりたかったので、れん習をがんばりました。なぜ、木琴をやりたかったかというと、中学校でわたしのおねえちゃんが木琴を演そうしているのを見て、あこがれていたからです。一生けんめいれん習したので、本番では、しっばいせずに演そうできました。合しょうでは、「ドンマイ」というはげましの言葉を元気に歌いました。クラスでれん習して、うまくなったと思っていたら、学年で合わせると少しずれたりして、むずかしかったです。でも、だんだん学年で心をつにして、上手に歌えるようになりました。

3つ目は、九九です。わたしは、さいしょは、7・8・9のだんが苦手だったので、いっぱいれん習しました。九九けんていで1のだんから9のだんまで、すべて合格している友だちを見て、「わたしもがんばろう。」

と思えるようになりました。そして、さらにたくさんれん習して、わたしもすべて合格できました。れん習のせいかが出たと思います。

わたしが、3学期にがんばりたいことは、かん字や計算をしっかりと学習することと、たくさん読書をして、いろいろな言葉を学ぶことです。これらのことをがんばって、3年生になったときに、こまらないようにしておきたいです。

2年生 代表児童